

全員協議会での 町関係協議事項

第11回 1月20日

1. 臨時議会提出議案の概要について (副町長)
2. 事業進捗状況について (総務課)
3. 一般社団法人富士見町開発公社 経営状況について (総務課)

第12回 1月21日

1. 第5回オープンミーティングについて (議会関係)

第13回 2月20日

1. 令和2年度一般会計・特別会計 予算案の概要について (財務課)
2. 3月定例議会の提出議案の概要 について (副町長)
3. GIGA スクール構想について (子ども課)
4. 第2期富士見町ひと・まち・ しごと創生総合戦略について (総務課)
5. 第2次八ヶ岳定住自立圏共生 ビジョンについて (総務課)
6. 事業進捗状況について (総務課)
7. 一般社団法人富士見町開発公社 経営状況について (総務課)

第14回 3月5日

1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. その他
 - ・一般社団法人富士見町開発公社について
 - ・富士見メガソーラー株式会社について

第15回 3月16日

1. 気候非常事態宣言について (町長)
2. 富士見町子ども・子育て支援事業 業計画について (子ども課)
3. 富士見町農業基本構想について (産業課)
4. 事業進捗状況について (総務課)
5. 一般社団法人富士見町開発公社 経営状況について (総務課)
6. その他
 - ・第3回富士見町新型コロナウイルス 感染症対策本部会議について (総務課)

※ () 内は説明者

YOUR FUTURE

あなたの未来

聞かせて / 富士見高等学校長 小池 千尋

「地域振興百年の計は、地域高校の教育にあり」という建学の精神のもと、今から93年前の昭和2年に富士見高校は産声を上げました。当時の「地域」は、南諏五ヶ村(富士見・落合・本郷・境・金沢)を主に指していました。

しかし、その後の、あるいは今後の時代の急激な変化を踏まえて富士見高校の未来を考えた時、「地域」はこの範囲にとどまらず、少なくとも岡谷諏訪地方の三市二町一村全体の「地域振興」を念頭に検討すべきだと考えています。言い換えれば、地域の子どもを地域で育てる観点を大切にしながら、将来の地域振興の担い手となる中学生の期待に応える学びの場を整備していく必要があると考えています。



REPORT

広報編集委員会

視察レポート

広報編集委員会は令和2年2月5日埼玉県寄居町を、翌日6日には東京都あきる野市を視察研修いたしました。当委員会では議会が発行する広報誌を町民の方々がどのように感じているか、議会モニターの皆様のご意見を参考に研修計画をたて、研修したところ、共通事項は、1. 表紙に全てをかけている事 2. 記事にリンクしている写真等を使う事 3. 文字を多用せず適度の空白を設ける等でした。両市町の担当者から「読まれる議会だより」にと、マンパワーと住民の皆様に対する、熱い思いが感じられました。



寄居町広報編集委員のみなさんと

POST SCRIPT

編集後記

広報編集委員長
牛山 基樹

「読まれない議会だよりに出す意味なし！」全国町村議会議長会広報コンクールで最優秀賞に連続受賞の埼玉県寄居町議会の“あいことば”です。「挑む」新しい広報編集委員会になって1年、我々のテーマです。先ずは手に取っていただけたところからの紙面づくりを考えてきました。イメージ、レイアウト、大胆な余白、写真とイラストの活用、まだまだ「挑戦」は始まったばかり...継続して町民に分りやすい議会だよりを目指していきます。

議会を傍聴しませんか？

定例会

6/4 木

一般質問

6/8 月・9 火



※ 会期中であれば傍聴席から傍聴可能 ※ 入退場自由。役場4階へお越しください

